

かけがわ

市議会だより

平成30年6月定例会の内容をお知らせします。

第 64 号

平成 30 年 8 月 1 日

シリーズ
第5回

おもな内容

| | |
|----------------------|--------|
| 市議会って？ | 2 ページ |
| 6月補正予算の概要／常任委員会委員長報告 | 3 ページ |
| 一般質問 | 4 ページ |
| 議案一覧／市内近隣を視察 | 10 ページ |
| 傍聴席／9月定例会の予定 | 12 ページ |



中央「大須賀のまちなかにて」左下「市の花 キキョウ」右下「名誉市民 故榛村純一氏のお別れの会で献樹されたヒノキ」

シリーズ “市議会って?” ⑤

今回は、**ぼうちょう 傍聴**について!



茶のみやきんじろう ©掛川市

市議会って何をするとところ?
市議会議員はどんな仕事をしているの?
素朴な疑問にシリーズでお答えします。

◎ ぼうちょう 傍聴

議場で行われている本会議は、特別な場合を除いて、どなたでも傍聴できます。希望される方は、本会議当日、市庁舎5階の議会事務局前で受付(住所・氏名などを記入)を済ませ、本会議場の傍聴席入り口から入場となります。傍聴席は70席で一般質問時には、質問者1人当たり平均で40~50人の方が傍聴されています。



傍聴席の様子

生の議論を聞いて、より身近に感じることができました。

議会がどう進んでいるか勉強になりました。

● 託児サービス&手話通訳者の派遣

小さな子どもがいても気軽に傍聴していただけるよう託児サービスを行っています。サービス開始後、多くの子育て世代の方々からご利用いただいています。

また、手話通訳者による傍聴を希望される方には、手話通訳者の配置も行っています。

*希望される方は、概ね1週間前までに議会事務局にご連絡ください。
(☎0537-21-1160)

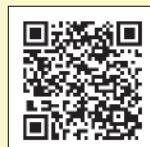


託児の様子

● 議会中継をホームページでもご覧になれます



右のQRコードを読み取ると、ホームページが見られるよ。



本会議の様子は、ホームページでもご覧になれます。パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットで視聴することも可能です。

平成 30 年度 6 月 補正 予算 の 概 要

子ども医療費助成事業を拡充・地震対策に緊急対応

今回の補正予算（第1号）では、子育て支援の推進を図るため、子ども医療費助成制度の対象年齢を拡充しました。また、耐震補強工事を推進するために新制度を創設しました。

さらに、補正予算（第2号）では6月18日に発生した大阪北部地震でブロック塀が倒壊した事故を受け、ブロック塀等への緊急対応を行うため追加予算を計上しました。

■平成30年度一般会計補正予算

補正額 補正予算（第1号）45,488千円+補正予算（第2号）33,600千円=79,088千円

補正後の予算額 47,139,088千円

| | | |
|---------------------------------|-----------|--|
| 主 な 補 正 の 内 容 | 補正予算(第1号) | ①子ども医療助成事業費増 25,340千円増 (468,740千円→494,080千円) 子ども医療費助成制度の対象年齢を高校生相当まで拡充 |
| | 補正予算(第1号) | ②木造住宅耐震補強事業費補助金増 ... 10,250千円増 (119,900千円→130,150千円) 木造住宅の補強設計及び耐震改修を総合的に支援する新しい補助制度を創設 |
| | 補正予算(第2号) | ③営繕指導費修理費追加 16,000千円 大淵幼稚園・つくしなかよし広場、大東支所等のブロック塀を改修 |
| | 補正予算(第2号) | ④小学校施設補修費増 5,000千円増 (38,600千円→43,600千円) 第二小学校、東山口小学校のブロック塀の改修 |
| | 補正予算(第2号) | ⑤ブロック塀等耐震改修事業費補助金増 4,800千円増 (1,700千円→6,500千円) ブロック塀等耐震改修事業費補助金の補助率や限度額などの制度を拡充 |

常任委員会 委員長報告 (抜粋)

平成30年度補正予算関係議案などを審査するため、6月27日に3つの常任委員会に付託され、以下のような質疑がありました。

総務委員会委員長報告

委員長 二村 禮一

地方税の電子化について

- Q** 法人市民税の電子申告が義務化された場合、市でも電子申告の受け入れ体制を新たに整備する必要があるのか。
- A** 電子申告については、既に実施しているため、新たに整備する必要はない。

さんりーな天井落下防止工事請負契約の締結

- Q** 工事が始まると、使用にはどのような制限が出るのか。
- A** 以下の期間、各施設が使用禁止となる。
・アリーナ (H30.10.16～H31.2.13) ・武道場 (H30.7.17～10.12) ・エントランス※ (H30.7.30～10.1) ・プール (H30.12.4～H31.2.28)
※工事中も通路を設けるので、通行可能

環境産業委員会委員長報告

委員長 小沼 秀朗

木造住宅耐震補助制度について

- Q** 「木造住宅耐震補強事業費補助制度」を「木造住宅補強計画一体型工事費補助制度」に変更することで工事件数は増加すると思うか。
- A** 工事をすることが大事。今まで補強計画で終わっていたものも、制度導入により工事につながり件数は増えると思う。

大坂・土方工業用地整備事業について

- Q** 造成工事を行う際、必ず発掘調査を行うのか。
- A** 必ず調査を行うものではない。今回、教育委員会に確認をしたところ、古墳や戦国時代の砦跡等が存在している可能性が高いエリアのため、発掘調査業務委託を計上した。

文教厚生委員会委員長報告

委員長 松本 均

子ども医療助成事業費について

- Q** 近隣市町の状況について伺う。
- A** 磐田市、袋井市、菊川市、御前崎市が同様に市の単独事業として実施している。

一般質問 Q & A



創世会
寺田 幸弘

鳥獣被害の対策強化を

Q 近年、全国的に農作物や人への危害など、鳥獣被害が問題となっている。本市もやはり、近年全域で被害が拡大し、さらなる鳥獣被害の対策が必要と考えるが、今後の対応策について伺う。

鳥獣被害対策実施隊を設置

A 今年度、鳥獣被害対策実施隊を設置します。まずは、農林課の担当職員と狩猟免許を取得している職員で組織し、猟友会の協力を得て、地区での出前講座や研修会を実施し、環境改善や侵入防止に取り組むよう指導・普及活動を行います。



横須賀高校と池新田高校の再編統合計画決定への対応は

Q 横須賀高校と池新田高校の再編統合計画が正式決定となってしまった。3年後には候補地が決定する予定である。これからの市長による、県への働きかけについて伺う。



横須賀高校を守る会等による
県知事への陳情書提出

地域の思いを伝え存続を支援

A 計画が発表された時、「横須賀高校が真に魅力ある学校として存続するよう引き続き県教委に要望する」とコメントしました。本年度、県知事、県議会議員などと面会し、地域の思いを伝え、存続への支援をお願いしてきました。今後も県教育委員会に強く訴えていきます。

【その他の質問事項】

・松井市政について



創世会
嶺岡 慎悟

高天神城跡の整備を

Q 平成11年に高天神城跡基本整備計画を策定したが、現在整備は白紙状態である。今後の高天神城跡の整備の計画について伺う。



北側から臨む高天神城跡

城跡の専門家と新たな計画策定に向けて現行計画を見直す

A 「史跡高天神城跡基本整備計画」は、策定後20年近くの年月が経過しましたので、城跡の専門家と新たな計画策定に向けて、現行の

整備計画を見直していきます。

東京女子医科大学との今後の連携は

Q 平成32年4月から東京女子医科大学看護学部1年生が東京河田町キャンパスに移ることが決まった。今後さらに連携を密にする必要があると考えるがいかがか。

具体的な議論ができる体制を整備

A 現在、年に1回東京女子医大との交流の機会がありますが、今後は、移転後の話合いの機会も設ける必要があると考えています。

市としては、人生百年時代を迎えつつある中で、大きな社会変化に対応していけるよう、大学との連携を更に強め、健康や医療に関する取り組みを深めてまいります。

また、移転の具体的な課題を検討するため、体制整備を進めていきたいと考えます。必要に応じて、市も対策室等の設置を検討します。

【その他の質問事項】

・市民参画の推進について

一般質問 Q & A



共に創る掛川
藤澤 恭子

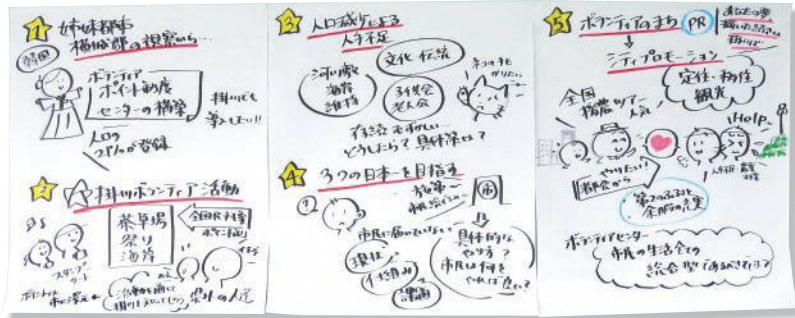
総合型ボランティア活動推進の構想を

Q 人口減少、超高齢社会を見据え、今後はより一層の市民力が必要になる。市民力の底上げと地域社会の課題解決のために、総合的なボランティアセンターとポイント制度の導入を検討し、新たなシティーセールスとして広く全国へプロモーションしてはどうか。

先進地などの事例をもとに検討

A ボランティアセンターの必要性を確認し、民業圧迫にならないか、アルバイトとの区別など、様々な検討を行います。

ポイント制度導入については、^{フロンティア}横城郡（韓国）や全国の施策を調べ、制度の主体や継続性、資金提供者、地域経済への効果、対象とする活動など、多角的に検討していきます。



傍聴者の「桃色かけがわ6」メンバー田辺エミさんによるファシリテーショングラフィック ※議論を絵と文字で視覚化する手法です。

また、全国の方に、「掛川市は多様な人々の力が発揮できるまちであり、そのような方を広く受け入れるまちである」ことをアピールしたシティプロモーションを進めていきます。



公明党かけがわ
山本 行男

職員の不祥事への再発防止策を伺う

Q 児童買春の疑いで職員が逮捕され、市長は「今回の不祥事は市民の信頼を著しく失わせた」とし、この職員を懲戒免職にした。今後、このような事件の再発防止策を伺う。

高い倫理観と豊かな人間性を育むための研修を実施

A 今回の不祥事は、公務員としての責任感、倫理観の欠如から起こった事件であると認識しています。二度と不祥事を起こさないため、高い倫理観と豊かな人間性を育むための研修を実施します。職員一丸となって市民の皆様の信頼の回復に取り組みます。

大型商業施設の計画は

Q ユニー株式会社経営陣の人事等もあり、アピタ掛川店の増床の計画が遅れている。

毎年の市民アンケートでは大型商業施設を望む声が常に上位にあり、市はこの声にこたえていかなければならない。現在の進捗状況を伺う。



アピタ掛川店

基本協定に基づき計画どおり進めるよう働きかける

A ユニーと基本協定を結んだ大規模商業施設の建設は、掛川市にとって最も重要な政策であるため、今後基本協定に基づき計画どおり進めていただけるよう積極的に働きかけていきます。

一般質問 Q & A



創世会
山本裕三

中東遠地域障がい者歯科診療の今後を

Q 障がいのある方も、地域で将来にわたって安心して住むことのできる地域を目指し、平成31年度以降の方針に関しては不透明である中東遠地域の障がい者歯科診療の今後を伺う。



障がい者歯科診療の様子

継続的に実施できるように検討

A 障がい者歯科診療は、利用する障がい者やそ

の家族にとって、必要不可欠です。将来のあるべき姿を探るとともに、平成31年度も継続的に診療が実施できるように、県、中東遠総合医療センター、歯科医師会、中東遠5市1町で様々な手法を検討していきます。

公共発注工事の施工期間の平準化を

Q 中小企業支援条例を制定した本市においては、「行政の責務」において年度末に工事が集中しないよう公共発注工事の施工期間の平準化を行うべきと考えるが見解を伺う。

より平準化を推進していく

A 本年度から発注担当課、財政課、管財課の各関係課によって、平準化を進めるための研究会を設けました。全国統一指標である「平準化率」の数値目標を定め、全庁体制で様々な手法を組み合わせながら、平準化を推進していきます。



共に創る掛川
松浦昌巳

掛川茶ブランドの再構築を

Q 掛川深蒸し茶は、生活習慣病や認知症予防に効果が期待されるとTV等で紹介されてきたが、改めて品質を重視した「掛川深蒸し茶ブランド」を構築するべきではないか伺う。

掛川茶のキーワードに「品質」を加えて構築

A 平成28年度に策定した掛川市茶振興計画に基づき、次の世紀も掛川市が「お茶のまち」であり続けるため、様々な施策を展開してまいります。掛川茶のキーワードである「美味・健康・環境」に加え、消費者に信頼され、選択されるための重要な要素となる「品質」も加え構築していきます。

市内4高校とのパートナーシップ協定を

Q 掛川市と市内の4高校とパートナーシップ協定を結び、行政と高校生が協働して「VR※掛川城」製作やインターンシップ支援、防災やまちづくりを行なうことが出来ないか伺う。

郷土愛や協働意識の醸成に期待

A 郷土愛や協働意識の醸成が期待できるとともに、若い力による地域の活性化も考えられます。継続的な取り組みができるよう、高校生の意見も聞きながら、お互いのメリットになるよう、検討していきます。

※VR：バーチャル・リアリティ 仮想現実



一般質問 Q & A



創世会
榛村航一

森林環境譲与税で木育・木育キャラバンの取り組みを

Q 森林環境譲与税を利用し「森づくり課」を設置し人材育成を図ると同時に、「教育・子育て・環境」を貫く大黒柱「木育・木育キャラバン」に積極的に取組むべきと考えるが、市長の所見を伺う。



木育キャラバン
(東京おもちゃ美術館提供)

森林行政の体制強化を図る

A 森林・林業行政における専門知識や経験が豊富な県職員OBなどを活用し、新たな森林管理システムの推進や現場の人材育成、森林行政の体制強化を図っていきます。

木育は、森づくりに貢献する市民の育成を目指す活動であり、大変重要だと認識しています。掛川らしい木育を検

討していきます。

待機児童対策として掛川流子育て「スキンシップのすくめ」を

Q 愛着形成に大変重要である0～2歳の時期のスキンシップを本気で推進、愛に恵まれた心豊かな子育てをし、保育所を利用せず、家庭で子育てすることを選ぶ世帯を補助する、という考え方もあると思うが所見を伺う。

国として対策を講じるよう要望する

A 補助については、働きながら子育てする世帯との公平性を確保する必要があり。一自治体としてはなく、国で対策を講じるよう全国市長会でも、国に対して決議書を提出し、要望しています。

【その他の質問事項】

- ・静岡茶草場世界農業遺産センターの整備方針について
- ・掛川城・報徳社・松ヶ岡の一体整備について
- ・認知症・徘徊対策について



共に創る掛川
鈴木久裕

認知症高齢者の徘徊見守り支援充実には

Q 家族や地域の負担軽減のため、今春から開始した「徘徊高齢者伝言板」だけでなく、GPSを活用した徘徊感知など、多様な手段で幾重もの見守りができるように、支援策をもっと充実していくべきではないか。

徘徊高齢者対策を研究

A 現行のシステムを導入して、まだ間もないため、評価検証を引き続き行うとともに、GPSを活用した見守りシステムの導入助成も含め徘徊高齢者対策を研究していきます。



大井川広域水道基幹施設の耐震化は

Q 「施設更新基本計画」に基づく管路の耐震化事業が、平成31年度着手から平成39年度着手へと先送りになった。早期の事業着手が望まれるが、見解を伺う。

着実な事業の推進を促す

A 事業実施には、構成団体の財政状況、地域間バランス、水需要の減少等を構成団体と十分協議し合意形成を図るよう提言されているので、構成団体とともに着実な事業の推進を促します。



静岡県大井川広域水道企業団 川口取水口

一般質問 Q & A



共に創る掛川
窪野 愛子

男女共同参画推進には世代に応じた教育・学習の機会を

Q 本市の男女共同参画の意識は依然高まっています。制度・慣行の見直し、固定的役割分担意識の脱却には、低年齢層から人権尊重・男女平等の教育・学習の機会が必要かと思いがいかがが。

A 男女共同参画社会の実現には、様々な場面や各世代の意識改革が必要であり、そのための教育や学習が重要です。先進的な取り組みをしている宣言事業所や地域の事例を集約し、情報発信をすることで、各分野で活躍している女性代表とのシンポジウムの開催などを検討していきます。

意識改革のための教育や学習を検討

A 男女共同参画社会の実現には、様々な場面や各世代の意識改革が必要であり、そのための教育や学習が重要です。

先進的な取り組みをしている宣言事業所や地域の事例を集約し、情報発信をすることで、各分野で活躍している女性代表とのシンポジウムの開催などを検討していきます。

「おたふくかぜ」ワクチン接種には公費助成を

Q ムンプスウイルス感染症による難聴の発症が増えていくという報告がある。ムンプス難聴を発症する恐れのあるおたふくかぜのワクチン接種に、公費助成の考えはないか伺う。

A おたふくかぜ混合ワクチン接種は副反応の無菌性髄膜炎が発症したため、現在は単独の任意接種とされています。厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会で定期予防接種の対象となるか、引き続き検討がなされています。国、県の動向を踏まえて検討していきます。

国・県の動向を踏まえて検討

ムンプスウイルス感染症による難聴の発症が増えていくという報告がある。ムンプス難聴を発症する恐れのあるおたふくかぜのワクチン接種に、公費助成の考えはないか伺う。

【その他の質問事項】

・本市中学生の英語力「聞く・話す・読む・書く」の向上について



浜岡原発を巡る再稼働合意のあり方は

Q 浜岡原発の再稼働の同意の範囲と、市民合意の取り方をどのように考えているか。

A 再稼働は市民の理解が必要は、当然、周辺4市の同意が必要と考えています。が、原子力発電所から30キロ圏内のUPZ（緊急時防護措置を準備する区域）が、原子力災害対策指針により示されたため、UPZ圏内にある11市町の同意が必要ではないかと考えています。

また、浜岡原子力発電所の再稼働は、万全の安全対策が終了し、将来にわたり安全・安心が確保され、国と中部電力が、市民に対し、しっかりと説明し、市民の理解が得られなければ再稼働できないと考えています。

仮に浜岡原発の再稼働について、市民や議会の意見が



日本共産党
勝川 志保子

賛成や反対に大きく分かれた場合、掛川市では、住民投票条例を制定しているのので、市民や議会及び市長の三者に住民投票の発議権があり、これを活用する方法も考えられます。

駅やお城周辺の草刈りや維持管理に責任を持った体制を

Q 掛川の玄関口である駅やお城周辺・逆川土手などの手入れがゆき届かず、草が生い茂っている。全体をコーディネートする部門を設け、責任をもった維持管理を市としてするべきではないか。

管理計画による適切な維持管理

A 望ましい時期に発注するなど、維持管理体制を検討するとともに、全体の管理計画を作成し、適切な維持管理に努めていきます。

【その他の質問事項】

・条例の理念を実現する中小企業振興政策の推進について
・子育て世代の願いに応える待機児童解消政策のあり方について

一般質問 Q & A



共に創る掛川
富田まゆみ

健康増進プログラムの体系化と情報発信は

Q 健康保険・介護保険の負担を減らし、健康寿命を延伸するための健康増進事業を体系化し、庁内事業の整理・見直しが必要。市民へのわかりやすい情報発信として健康事業年間カレンダー作成の考えはないか伺う。

効果的な事業を検証

A 平成27年度に健康寿命のさらなる延伸と、お達者度の県下一を目指し、「かけがわ生涯お達者市民推進プロジェクト」を立ち上げ、関係する各課の事業を6つの分野に整理しました。さらに、関係団体、企業、学校等の代表者で組織するプロジェクト委員会では、各分野の事業を効果的に遂行するため、事業の検証をしています。

年間カレンダーは、市民にとって情報が理解しやすいといった利点がありますので検

討をしていきます。

市民活動としての健康講座を

Q 他市で行われている参加人数の多い健康講座を指導するのはボランティアの市民で自主運営となっている。こうした活動は、市民活動の一環としてすすめていくことが大切だと考えるがいかがか。

市民主体の健康づくりを推進

A 市民が主体となって健康づくりに取り組むことは、今後もさらに進めていく必要があります。

多くの人が参加していただけのような工夫を、市民のみなさんやまちづくり協議会のみなさん、保健活動推進委員、健康づくり食生活推進員との協働により、取り組んでいきたいと考えています。



東大坂研修センターにて行われた健康体操



至誠の会
鷲山喜久

障がい児・者の歯科外来診療の来年度以後は

Q 中東遠総合医療センターで障がい児・者の歯科治療を臨時的に本年は行っている。開業医で治療をしていて、急変する時もある。安心して治療ができるよう来年度以後を伺う。

関係機関と中東遠5市1町で検討

A 理想的な姿は、専門的に診療する機関があるべきと考えています。そのため、県や歯科医師会など、多くの関係機関との協議が必要です。

現在実施している障がい者歯科診療を継続できるように県、中東遠総合医療センター、歯科医師会、中東遠5市1町で検討していきます。

小学生に、「二宮金次郎」の歌を

Q 本年度から小学校で道徳が今までより進んで教科化された。市内の小学校3年生で二宮金次郎のわらじ作りを勉強している。改めて報徳やこの歌詞について考えて、小学生にこの歌の歌唱指導する考えはないか。

各校で教育計画にあわせて柔軟に活用

A 現在、「報徳の教え」を広める方法の一つとして、「二宮金次郎」の歌を様々な形で活用している学校がありますので、それらを紹介し、各校が教育計画に合わせて柔軟に活用できるようにしていきたいと考えています。



報徳社の二宮金次郎像

6月定例会における議案一覧

〈全会一致で可決・承認・受理〉

- 予算**
 - 平成30年度大坂・土方工業用地整備事業特別会計予算について
 - 平成30年度掛川市一般会計補正予算(第1号)について
 - 子ども医療助成事業費増、木造住宅耐震補強事業費補助金増等
 - 平成30年度掛川市一般会計補正予算(第2号)について
 - 危険性のあるブロック塀等の緊急対応

- その他**
 - さんりーな天井落下防止工事請負契約の締結について
 - 掛川市道路線の認定について
 - 掛川市道路線の変更について
 - 専決処分の承認を求めることについて
 - 掛川市税条例の一部改正
 - 掛川市都市計画税条例の一部改正
 - 掛川市国民健康保険税条例の一部改正

- 条例**
 - 掛川市特別会計条例の一部改正について
 - 大坂・土方工業用地整備事業特別会計の設置に伴い、条例の一部を改正
 - 掛川市税条例等の一部改正について
 - 中小事業者等が新たな設備投資として地方税法附則第15条第47項により導入する償却資産について、課税標準をゼロとする規程等の整備を行うため、条例の一部を改正
 - 掛川市都市計画税条例の一部改正について
 - 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う地方税からの引用条項の整理を行うため、条例の一部を改正

- 報告**
 - 平成29年度掛川市一般会計繰越明許費の報告について

- 陳情**
 - 〈全会一致で不採択〉
 - 「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の陳情書

市内近隣を視察

各常任委員会において、5月下旬に各課主要事業の調査として、市内近隣の現地視察を実施しました。

総務委員会

所管事項

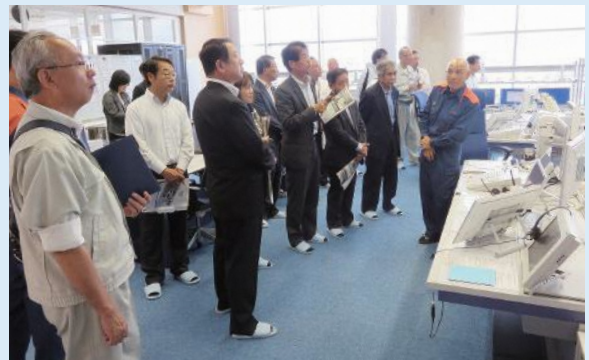
総務部、企画政策部、市民協働部、危機管理部、消防本部、出納局、監査委員、選挙管理委員会及び公平委員会の所管に属する事項ならびに他の常任委員会の所管に属さない事項

〔視察箇所〕

- 中東遠消防指令センター（磐田市福田）
 - 掛川モデル 海岸防災林強化事業（沖之須）
 - 地域防災システム実証プロジェクト（大須賀支所）
 - 横須賀これっしか処（横須賀）
 - 大坂・土方工業用地（大坂）
 - 南西郷工業用地（下俣）
 - 「We+138」ストア（駅前）
 - 旅ノ舎（大野）
 - 地域防災システム実証プロジェクト（川坂屋日坂）
 - 和岡岡古墳群 吉岡大塚古墳（吉岡）
- 地域の活性化と住民の安全・安心な暮らしの確保を目標に市内外10か所を総務委員7名と市の職員30名で現地視察をいたしました。
- 工業用地の造成事業では、企業誘致を積極的に進め雇用の創出と定住人口の増加が期待されます。中東遠消防指令センターは、5市1町で構成され大規模災害や広域的な災害にも迅速に対応しています。
- 総務委員長 一一村禮一



掛川初の体験型古民家宿 旅ノ舎



5市1町の緊急通報を統括する中東遠消防指令センター

環境産業委員会

所管事項

環境経済部、都市建設部、上下水道部及び農業委員会の所管に属する事項

〔視察箇所〕

- 高御所久保線一般改良工事（久保）
- 営農型発電設備（領家）
- JA掛川いちごパックセンター（富部）
- 板沢最終処分場（板沢）
- オリブ畑（上内田）
- 「We+138」ストア（駅前）
- 市道掛川高瀬線合併推進道路（上内田）
- 大須賀浄化センター（沖之須）
- 大淵・沖之須太陽光発電所（沖之須）
- 千浜西団地市営住宅（千浜）
- 大坂水源（大坂）
- 大坂配水池（大坂）
- 大坂・土方工業用地（大坂）
- 小貫川（小貫）
- ティータイムまるは（お茶カフェ）（満水）

市内15か所を視察し、課題点を議論しました。当委員会の本年度テーマは「掛川市の森の在り方や活用方法を考えた再生可能エネルギー」です。木の文化薫る当市において美しく豊かな自然環境の保全を図りつつ、いかに未来に向けた開発や再生可能エネルギーを構築するのか。そのバランスを監視し市民の皆様の豊かなくらしの創造に繋がるよう努めます。

環境産業委員長 小沼秀朗



オリブ畑



平成30年3月に新設したJA掛川いちごパックセンター

文教厚生委員会

所管事項

健康福祉部、こども希望部及び教育委員会の所管に属する事項

〔視察箇所〕

- (仮称) 千浜認定こども園建設予定地
〈現千浜幼稚園敷地〉（千浜）
- 千浜小学校屋内運動場（千浜）
- 掛川市教育センター〈図書館支援室・適応指導教室・外国人支援室等〉（大東支所）
- 特別養護老人ホーム 大東苑（下土方）
- 発達相談支援センター
「のびる〜む」（杉谷南）
- 掛川工房つつじ
〈就労継続支援B型事業所〉（長谷）
- 和田岡古墳群 吉岡大塚古墳（吉岡）
- 中央小学校電子黒板授業（下俣）
- 掛一小学童保育所〈あいらりな〉（掛川）
- 西山口小学校学童保育所（成滝）
- 「We+138」ストア（駅前）

文教厚生委員会は、教育・福祉を担当し、乳幼児から高齢者まで、生活にかかわりが深い委員会です。本年度のテーマを「こども子育て・掛川の特機児童について」と決め、関係する11か所の視察を行いました。視察後には「ふりかえり反省会」を開き、こども園や学童保育の整備等の課題について、委員が意見交換や考えの共有をすることで、今後の施策に役立てたいと考えています。

文教厚生委員長 松本 均



基本計画に基づき整備工事に着手した和田岡古墳群 吉岡大塚古墳



掛川工房つつじ

議会日誌

4月

- 10日(火) ○議員研修会
○議会運営委員会
- 19日(木) ○東海市議会議長会定期総会
- 20日(金) ○全員協議会
○議員研修会
- 25日(水) ○議会運営委員会

5月

- 7日(月) ○議会だより編集特別委員会
- 9日(水) ○全国自治体病院経営都市議会協議会総会(東京都)
- 14日(月) ○議会運営委員会
- 21日(月) ○全員協議会
- 23日(水) ○防災意識向上特別委員会
- 24日(木) ○会派代表者会議

- 25日(金) ○総務委員会協議会
○環境産業委員会協議会
○文教厚生委員会協議会
○観光振興特別委員会
- 28日(月) ○総務委員会現地視察
- 29日(火) ○文教厚生委員会現地視察
- 30日(水) ○環境産業委員会現地視察
○全国市議会議長会定期総会(東京都)
- 31日(木) ○静岡県地方議会議長連絡協議会定期総会(静岡市)

6月

- 4日(月) ○議会運営委員会
○議員懇談会
○政策討論会幹事会
- 5日(火) ○文教厚生委員会協議会
- 11日(月)~7月5日(木)
○掛川市議会第2回(6月)定例会
- 13日(水) ○議会運営委員会
○観光振興特別委員会
- 14日(木) ○議会だより編集特別委員会

- 15日(金) ○議員研修会
- 21日(木) ○防災意識向上特別委員会
- 25日(月) ○議会運営委員会
- 27日(水) ○総務委員会協議会
○環境産業委員会協議会
- 29日(金) ○掛川市・菊川市組合議会協議会

7月

- 2日(月) ○防災意識向上特別委員会
○議会運営委員会
○全員協議会
- 3日(火) ○観光振興特別委員会
- 4日(水) ○議会だより編集特別委員会
- 5日(木) ○議会運営委員会
- 9日(月) ○中東遠地区市議会議長協議会
- 10日(火) ○東遠工業用水道企業団議員現地視察
○防災意識向上特別委員会第2分科会
- 11日(水) ○議会だより編集特別委員会
○富士山静岡空港利用促進協議会総会(静岡市)

9月定例会の予定

9月

- 3日(月) 本会議(開会)
- 18日(火) 本会議(一般質問)
- 19日(水) 本会議(一般質問)
- 20日(木) 本会議(一般質問、議案質疑、委員会付託)
- 25日(火) 一般会計決算特別委員会、特別会計・企業会計決算特別委員会
- 26日(水) 一般会計決算特別委員会、特別会計・企業会計決算特別委員会

10月

- 4日(木) 本会議(閉会)

議会報告会を行います

～開かれた議会を目指して～

議会報告会は議会基本条例に基づいて行われ、議会活動について市民のみなさんに説明責任を果たすとともに、みなさんの意見をうかがい、議会活動に反映させるものです。全議員を3班に分け、9会場で議会活動や市政に関する報告と意見交換を行います。

今後、次号の議会だよりや市ホームページ、地区回覧などで日程をお知らせします。多くのみなさんの参加をお待ちしています。

傍聴席

初めて議会の傍聴をさせていただきました。地元の議員から一般質問の案内がきましたので、一度は議会の傍聴を経験してみたいと思い、市役所へ行きました。

初めて入った議場は木造の天井が印象的で、豪華な造りであると感じました。まず驚いたのは議員(21名)より市長以下市の幹部職員(23名)の方が多かったことです。いつもテレビで国会中継を見ていると、多数の議員がいる中で、答弁する大臣席の方は少数であるからです。

一般質問は議員が事前によく勉強され、質問趣意書を提出しているため、答弁は単調で、聴いてもそれほどおもしろいものではないと感じました。国会中継のような丁々発止のやりとりを期待していましたが、それもななく期待はずれでした。

小柳津 豊(遊家・家代区)

編集後記

私は一期一会(いちごいちえ)という言葉が大好きです。これは茶道に由来する四字熟語で「あなたと出会っているこの時間は、二度と巡って来ないたった一度きりの大切なものであり、この一瞬を大切に思い、今出来る最高のおもてなしをしましょう。」という意味です。また、「これから何度でも会うことはあるだろうが、二度とは会えないかもしれない」という覚悟で人に接しなさい」という戒めの言葉でもあります。

本市では、ラグビーワールドカップを始め、世界的イベントが続々と開催されます。一期一会の心構えを持っておもてなしをしていけたらいいなと思っています。議会だよりも心を込めて編集いたします。

議会だより編集特別委員会
委員 寺田幸弘